



瑞中だより

学校だより 第 13 号

平成31年 1月 9日

瑞穂町立瑞穂中学校

〒190-1211 瑞穂町石畑 1961-1

TEL 042-557-0070

和

校長 池谷 芳彦

新年あけましておめでとうございます。

晴天に恵まれた穏やかな新年を迎え、1月8日から第3学期が始まりました。3学期は、まとめの学期です。

1年生の皆さんは、あと3か月で先輩と呼ばれる立場になります。一人一人、どのような先輩になりたいのか考え、イメージしてみましょ。いつまでも小学校みたいだねと言われないようにしましょう。そして、そのために何をしなくてはいけないかを自分で決め、実践してみましょ。

2年生の皆さんは、2学期の後半から、3年生の後を引き継いで、生徒会活動や部活動など様々な活動の中心として頑張ってきました。そして、3か月後にはいよいよ最上級生＝「瑞中の顔」となります。そのために、3学期にどんな準備が必要か、また、何をしなくてはいけないを考え、実践してみましょ。

3年生の皆さんは、自分自身の卒業後の進路を決める大切な時を迎えます。志望校への合格を目標に頑張っていることと思います。しかし、これからの長い人生の中で、入試は通過点です。受験勉強の合間に、上級学校での生活はもちろんですが、5年後の自分や、さらにもう少し先の自分の姿を思い描いてみましょ。そのための勉強です。

今年も年頭に当たり、決意を漢字一文字で表そうと試みました。やはり、なかなか一文字で納めるのは難しいことです。いろいろと考えているうちに思いついたのは「和」です。「和」は、もともと、「なごやか、おだやかな状態」を意味する漢字です。その由来には諸説ありますが、一般的には「和」を偏（へん）「禾（カ）」と旁（つくり）の「口」に分解して説明されます。「禾」は軍隊の門の前にある標識、「口」は神への誓いの言葉である祝詞（のりと）を入れる器を表し、二つ組み合わせると「軍隊の陣地内で戦を止め、神の前で平和を誓い合う」様子を表現しているそうです。そこから「仲良くなる＝おだやかになる、なごやかになる」という意味が生まれたと言われています。

その「おだやかな様子」から派生して、ゆったりと落ち着いた状態、つまり「やわらぐ」や「のどか」という意味になり、塩梅（あんばい）が丁度良く「過不足ない」、「調合する」などの意味も生まれました。

ちなみに日本のことを「和（ワ）」と言うのは、古くに日本が「倭（ワ）」と呼ばれていたことに由来します。同じ響きをもつことから「倭＝和」が当てられ、和服や和食、和製といった言葉が生まれたそうです。

思い返せば、昨年、2018年（平成30年）の始業式では、「志」を掲げ、ひたむきな生徒に、目標に向かって突き進める生徒に、夢に向かって信念を貫ける生徒になってほしいという願いを込めました。「志」のもつ「まっすぐで誠実な様子」というイメージから、芯の強さの中にも、周囲の意見を聞いてあげられる柔軟な中学生になってほしいと思いました。

「和を以て貴しとなす」とは、聖徳太子が制定した十七条憲法の第一条に出てくる言葉で、人々がお互いに仲良く、調和していくことが最も大事なことであるという教えです。『礼記（らいき）』には「礼は之和を以て貴しと為す」とあります。「和」の精神とは、体裁だけ取り繕ったものではなく、自分にも人にも正直に、不満があればお互いにそれをぶつけ合い、理解し合うということが本質ではなかろうかということです。

互いに認め合う気持ちを持ち、正しいところは正しい、間違いは間違いだ、と素直に認められるような議論や話し合いのできる中学生になってほしいと思います。



新年明けましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

【始業式の様子】

新年を迎え気持ちも新たに、生徒の皆さんは、しっかりと校長先生の話聞いていました。

【第10回中学生「東京駅伝」瑞穂中代表生徒】

第10回中学生「東京駅伝」
日時 平成31年2月3日（日）
場所 アミノバイタルフィールド

瑞穂町の代表として、瑞穂中から男女合わせて27名の生徒が選出されました。

- ・女子の部 午前10時スタート
- ・男子の部 午後1時スタート

応援、よろしく
お願いします。



第3回学校公開週間 1月15日（火）～1月18日（金）

○この機会にご来校いただき、日頃の生徒や学校の様子をご覧ください
幸いに存じます

◎瑞穂中学校は「いじめ」を許しません！

いじめに限らず、何かありましたら学校へご相談ください。電話 042-557-0070

◎不審者に十分気を付けましょう。何かあったら、まず、「110番」！

☆福生警察生活安全課より

先輩や知らない人から頼まれて、物や現金等を受け取る行為、これは、実は“振り込め詐欺”の受け子の仕事。何の罪の意識ももたないで犯罪に巻き込まれることがあるそうです。十分注意しましょう。

☆ご家庭でも積極的に進めてください

- ◆「STOP22!!」22時以降は、スマホ等の使用をやめましょう。

☆お子様の肖像使用について

- ◆本校では、学校の広報活動の一環として授業・学校行事・部活動等の生徒の様子を写真に撮り印刷物やホームページに掲載する等の活用をさせていただきます。保護者の皆様には予めご承諾賜りたくお願い申し上げます。尚、ご承諾頂けない場合は、その旨担任にお申し出ください。

☆子どもの虐待について

- ◆しつけと称する暴力、子の人格を否定するようなことば、無視や過度な放任も虐待に含まれます。家庭・学校・地域が一体となって、心身共に健全な子どもを育成していきましょう。